

令和4年度 社会福祉法人 愛誠会 いっぽ(児童発達支援)事業所における自己評価表

実施日	3月中旬～
配布数	5
回収数	5
回答方法	無記名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	0	・狭くはないが、もう一部屋あれば活動の幅がひろがるので、午睡として使用している部屋を利用している。
	2 職員の配置数は適切であるか	3	2	0	・その日の利用する子どもによっては一人増えたらと思う時もある。 ・基本配置に2名を加配した体制を整えている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	0	・子どもが職員の話に集中しやすい環境になるように工夫をしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	0	・清掃、消毒と徹底して行っている。
業務 改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	・職員会議や日々の申し送り時に話し合いを行っている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	・まとめた保護者向け評価表を職員で回覧して話し合いの場をもった。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	・実施した。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	1	・今後は第三者委員による外部評価も検討していく。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・もっと研修も参加したり、職員で話し合う時間がほしい。 ・職員会議のなかで話し合いが深まる事も増えてきたと思う。
適切 な支 援の 提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	0	・支援計画の作成にあたり、法定上のルールの則り作成している。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	・アセスメントを職員も日常的に意識しているように思う。保護者とも共有できた良い。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1	0	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	2	0	

	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・月ごとでプログラムを立案している。大まかの方針や活動は月の担当者が決めるが、他の職員の意見も聞いて最終的に決めている。 	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・月ごとのイベントなどや季節に応じた内容を取り入れている。 	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・以前より子ども（保護者）が楽しいという思ってもらえるように考えている。 	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、朝礼を行い活動内容の確認を行っている。 	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・一日の終わりに終礼を行う。申し送りノートを使い打ち合わせに参加できない職員とも情報共有できるようにしている。 	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・参加した活動、様子を記載している。特に利用開始間もない子どもの記録は、さかのぼって確認している。 	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にモニタリングをしている。 	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5				
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて適宜、連絡をとっている。 	
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					<ul style="list-style-type: none"> ・該当者なし。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					<ul style="list-style-type: none"> ・該当者なし。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2			<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議等で情報共有・相互理解が図れていると思う。 ・もっと情報共有を積極的にやっていきたい。 ・幼保の見学を定期的の実施したい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援事業を利用していた子どもが就学した姿を見学して、今までの支援の振り返りや、これからの支援の参考としたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・適宜、サービス担当者会議が開催されている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・保育園の防災訓練に参加させてもらった。 ・公園にいき地域の子どもと一緒にあったりする。
	29	（自立支援）協議会、子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	1			<ul style="list-style-type: none"> ・市の協議会には可能な限り出席している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				<ul style="list-style-type: none"> ・登園・降園時に自宅での様子や事業所での一日の様子を伝えている。 ・足りない所もあるかもしれないのでもっと深めたい。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	3	2		・親子参加会を月1回おこなって保護者向けの勉強会も行っている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		・運営規程は閲覧できるように整備している。 ・利用者負担は、契約時に説明。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			・行っている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・連絡ノートや登園、降園時のやり取りで行う。 場合によっては日時を設けて面談の時間をとっている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2		・保護者同士、会う機会をもっと作っていききたい。 ・コロナ流行から開催していないので、令和5年度は開催したい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			・月1回発行のお便りを工夫して作成している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			・個人情報に記載されているものは鍵付きの書庫で保管している。 ・職員からは入職時に同意書を提出してもらっている。 また適時、周知を図っている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			・写真や絵カードなどを使用して分かりやすくしている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	3	・どのような内容で行うかを話し合っているところ。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			・毎月、防災訓練を行っている。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5			・利用開始前にアセスメントをとっている。 申し送りや職員会議で全職員に周知を図っている。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			・保護者を通して対応している。 状況に応じて、食物アレルギーの検査をうけてもらう。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		・もっとヒヤリハットを出して支援に生かしていきたい。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		・委員会の設立、研修参加など対応している。
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか				該当事例なし 身体拘束適正化の指針を作成、委員会の設立等、運用する場合に向けての対応を整えている。